

〔 一 般 会 計 〕

単位：千円

款	項	目	担当課	事業名	補正額	財 源 内 訳				摘 要
						国県支出金	市 債	その他	一般財源	
2	1	1	契約管財課	羽黒庁舎改築事業	380,565		361,500		19,065	羽黒庁舎等改築に係る経費
2	1	7	総務課	ふるさと寄附金事業	78,220			78,220		ふるさと寄附返礼品等に係る経費の増額
2	1	13	コミュニティ推進課	広域コミュニティ推進事業	6,500			6,500		一般財団法人自治総合センターの助成決定に伴うコミュニティセンター等補修工事費の増額
2	1	13	コミュニティ推進課	自治組織等運営活動対策事業	6,700			6,700		一般財団法人自治総合センターの助成決定に伴う補助金
3	1	1	福祉課	福祉のまちづくり総合推進事業	2,984			2,984		地域福祉計画の改定に係る経費
3	1	5	長寿介護課	介護保険事業	7,900				7,900	介護保険特別会計への繰出金の増額
3	2	1	子育て推進課	放課後児童対策事業	43,826	32,633			11,193	国の基準額改定等に伴う放課後児童対策事業委託料の増額
6	1	3	農政課	農業近代化資金利子補給事業	396	262			134	県の生産資材等高騰緊急対策資金制度に係る利子補給金
6	2	2	農山漁村振興課	森林病虫害等防除事業	4,000	4,000				県の荒廃森林緊急整備事業費補助金の内示に伴う里山林整備経費
6	3	2	農山漁村振興課	全国豊かな海づくり大会開催事業	700				700	全国豊かな海づくり大会のプレイベント等の開催に係る経費
6	3	3	農山漁村振興課	漁港管理事業	2,061	1,854			207	県の海岸漂着物対策市町村事業費補助金の内示に伴う市管理漁港清掃経費の増額
8	7	1	建築課	木造住宅耐震化等促進事業	9,904	7,428			2,476	県の土砂災害等危険住宅移転促進事業費補助金等の内示に伴う補助金
8	7	1	建築課	地域住宅活性化事業	17,000	13,900			3,100	県の住宅リフォーム総合支援事業費補助金等の内示に伴う補助金の増額
9	1	2	消防本部	非常備消防維持管理事業	1,000		1,000			一般財団法人自治総合センターの助成決定に伴う救命胴衣購入経費
9	1	5	防災安全課	地域防災対策事業	1,200		1,200			一般財団法人自治総合センターの助成決定に伴う補助金
10	1	2	学校教育課	いじめのない学校づくり推進事業	800	800				県のいじめのない学校づくり推進事業の受託に係る経費
10	1	2	学校教育課	英語教育強化地域拠点事業	1,560	1,560				国の英語教育強化地域拠点事業の受託に係る経費
10	1	2	学校教育課	探究型学習推進プロジェクト事業	300	300				県の探究型学習推進プロジェクト事業の受託に係る経費
10	4	4	社会教育課	文化財管理保存事業	5,406				5,406	旧鶴岡警察署庁舎保存修理事業に係る補助金の増額
10	4	4	社会教育課	丸岡城跡史跡公園整備事業	59,144		56,100		3,044	ガイドンス施設整備(市指定文化財「日向家住宅」の復元)に係る経費
					630,166	62,737	417,600	96,604	53,225	

債務負担行為の変更

事 項	期 間	限 度 額
羽黒庁舎等改築工事請負契約	平成26年度から平成28年度まで	564,000千円
羽黒庁舎等改築工事監理業務委託契約	平成26年度から平成28年度まで	5,513千円
山形県生産資材等高騰緊急対策資金利子補給	平成26年度から平成29年度まで	融資総額35,000千円の融資残高に対し、年1.15%の割合で計算した額

〔 介 護 保 険 特 別 会 計 〕

単位：千円

款	項	目	担当課	事業名	補正額	財 源 内 訳				摘 要
						国県支出金	市 債	その他	一般財源	
1	1	1	長寿介護課	介護保険一般管理費	15,800	7,900			7,900	介護報酬改定等に伴う介護保険事務処理システムの改修経費
					15,800	7,900			7,900	

羽黒庁舎改築に3億8千万円追加 鶴岡市議会6月定例会2日開会

鶴岡市議会6月定例会は2日から22日まで開かれます。書の内容は、専決処分1件、人事1件の合計10議案です。

書の内容は、専決処分1件、人事1件の合計10議案です。

人事1件の合計10議案です。



編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313
qqsw67zb9@bird.ocn.ne.jp
http://www6.ocn.ne.jp/~jcp-tsur/

高橋ちづ子
紙 智子
国会議員連絡所
県市議団事務所
鶴岡市美原町16-5
☎22-3313
FAX24-4096

無料生活相談所
関 徹
長者町11-26
24-2414
加藤太一
稲生2-6-6
24-5935
加藤 鉦一
宝徳仲田56
64-3941
菅井 巖
中 楯 9 6
33-0534

専決処分は平成26年度補正予算で市債発行額の確定に伴う歳入予算の補正です。

平成27年度補正予算は、一般会計で6億3千万円追加し総額で6億24億4千万円に、介護保険特別会計で1億580万円追加し1億4億6188万円とするものです。

住宅リフォーム補助1700万円追加

一般会計では、投資的経費が4億6320万円、主なものは県の住宅リフォーム補助金が増額され、当初予算9000万円に1億700万円追加し、1億700万円となります。

羽黒庁舎改築事業は3億8056万円追加され、28年度を含め全体の工事請負費は9億4000万円、工事管理委託料は1000万円となります。

丸岡城跡史跡公園整備事業5914万円は市指定文化財の日向家住宅をガイドンス施設として復元整備するものです。

投資的経費以外の主なものは、ふるさと寄附金事業7822万円は返礼品の増額で、同寄附金は本年4月1日から開始され、5月15日現在、3002件4281万円の申し込みがあります。

放課後児童対策事業4382万円は国の基準額改定等に伴う委託料の増額。

低所得者の介護保険料軽減

市介護保険条例の一部改正については、介護保険料の所得段階が第1段階の場合、基準額の50%の保険料が特例により45%の保険料に軽減されるもので、介護保険法施行令が4月1日に改正されたことに伴うものです。

特例適用前の額の年額3万7500円が適用後は3万3800円に3700円減額となります。

条例では市道路線の認定5路線が提案されます。人事案件は、人権擁護委員候補者の推薦です。

オール山形でTPP阻止を

「TPPから食と暮らしのいのちを守る県民集会」開催



徹微県議(21日=山形市内) 越前を突き上げ連帯のあいさつをする

TPP断固 反対山形県連 絡会議が呼びかける「TPPから食と暮らし・いのちを守る県民集会」が21日、山形市で開催され、鶴岡からも農協、生協、医療生協、農民連、民商などの団体から多くの人が参加をし、会場には県内各地から1500人が集結しました。集会では、農協県中央会の長澤会長が、「TPPが地域農業を根幹とする国土の保全や伝統文化を破壊する」と述べ、「政府の迅速な交渉姿勢を改めさせ、情報開示と国会決議の順守求める」と訴えま

温海建設事務室入札結果 () 内は予定価格

5月21日入札分
 ・小名部線道路改良工事(小名部地内)
 (株)マルゴ 15,400,000円(15,661,000円) 工期~9/18 (落札率98.3%)

土木課入札結果 () 内は予定価格

5月21日入札分
 ・柳田四小前線ほか1路線測量設計業務(陽光町地内)
 (有)安野測量事務所 3,580,000円(3,756,000円) 期間~8/20 (落札率95.3%)
 ・双葉町文園町線防護柵設置工事(文園町地内)
 (有)金峰造園土木 1,400,000円(1,450,000円) 工期~7/17 (落札率96.6%)

体協の不正流用報告

市議会緊急代表者会議

5月25日、鶴岡市議会代表者会議が緊急で行われました。

会議には、教育委員会の小細澤教育部長、小杉スポーツ課長、石塚管理課長が出席し、鶴岡市体育協会の経理担当職員が同協会の基

金及び特別会計から「長い期間、多額の資金を不正流用していた」ことを謝罪し報告しました。

会議では、「一人が通帳と印鑑を持って管理するのは不適切」などの声が出されまし

た。加藤太一市議は、「全容を解明し、不祥事が起こった原因を明らかにして再発防止の対応を取る」ことが重要」と発言しました。鶴岡市体育協会は同日夕方、記者会見を行いました。

体育協会は市からの運営補助とスポーツ施設等の管理運営の委託を受けています。

年1回の一般質問は6月却会に



21日(木)までおこなわれた臨時議会で、私の所属委員会などが決まりました。

全議員がいずれかに所属する常任委員会は商工労働観光、特別委員会は人材育成対策となりました。渡辺ゆり子議員は厚生環境と産業振興対策です。

日本共産党県議団の本会議での質問(一般質問。今年度は6月議会)は私がおこなうことになりました。

予算特別委員会での質問(12月)は、渡辺議員がおこないます。こころした委員等の割り振りが

自民党県議団と県政クラブ(民主・社民等)の間の協議で一方的に決められていることや、本会議で

予算委員会での質問が党県議団としてそれぞれ1回しか無いことなどは大きな問題であり、県議団として県議会議長に「議会改革の申し入れ」をおこなっています。

ともあれ、今年最大の仕事が早くも1ヶ月後となりました。市民の皆さんの大きなご期待を頂いた選挙公約を正面から取り上げていく決意です。

質問は6月26日午前11時頃から約1時間です。(県議 関 徹)

した。

「オール山形で安全安心な県民生活を守ろう」との県知事からのメッセージが読み上げられ、県生協連や県森林組合などの代表からも連帯の訴えがありました。

来賓として出席した日本共産党の関徹県議が紹介され、「共になんぼりましょう」とこぶしを突き上げ大きな拍手を受けました。

TPPは地域農業、地域経済を破壊し、国民主権を奪うものです。日本政府はアメリカとの交渉で次々と譲歩し、国会決議を踏みにじっています。もはや撤退しかありません。

県農民連は6月議会に向け各自治体へ請願を提出する予定です。

旧羽黒町議の瀧巖氏逝去

しんぶん赤旗通信員賞7回受賞

1967(昭和42)年から8期32年間、日本共産党の羽黒町議を務めた瀧巖氏が5月20日逝去されました。享年87歳。

瀧氏は1929(昭和4)年、東京・目黒に生まれ、1945年3月10日の東京大空襲など多数の表彰を受けました。

瀧氏は議会報告を毎回、羽黒町内の全戸にバイクで配布を続け、県町村議連会特別表彰などを7回受賞されました。

また、しんぶん赤旗に掲載の通信記事ファイルを党県委員会に寄贈。左が瀧氏。2008年7月9日

